



8月ほけんだより



令和2年7月31日

社会福祉法人たつみ会

認定こども園

聖ヶ丘保育園こども未来学舎

プール遊びやどろんこ遊び、虫採りなど、夏ならではの遊びを満喫している子どもたち。たくさん体を動かした後は、モリモリご飯を食べて、しっかりと睡眠をとりましょう。夏休み後も元気いっぱいの子どもたちに会えることを楽しみにしています。

とびひの土増える季節です

とびひは、夏の疲れが出る8月の終わりから9月ごろに多くなります。虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症することが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか傷が治らない」というのがとびひの始まりのサイン。やがてかゆみの強い水ぼうがができます。これをかきこわした手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。



主な症状

- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、たれた状態になる
- 強いかゆみがある

家庭での手当て

- じゅくじゅくした部分はガーゼで覆う。皮膚科で処方された薬があれば塗ってから、ガーゼで覆う
- お風呂では湯船につからず、シャワーで洗い流して清潔を保つ
- 湯上がりはこすらずふき取り、薬を塗る



患部が乾燥すれば、うつる心配はありません。じゅくじゅくしていたら、ガーゼで覆いましょう



目の病気がはやっていきます

目の症状が気になったら、こんな病気かも!?
どちらもアデノウイルスによる感染症です。感染力が強いので注意が必要。早めに受診しましょう。

プール熱

症状

- 発熱 (38℃以上)
- のどの痛み
- 目の充血
- 目やに、涙
- ※熱は3~5日続く

流行性角結膜炎

症状

- 目の充血
- 目やに
- まぶたのはれ
- ※ひどくなると発熱や下痢を伴うことも

- 対処療法が中心。のどごしがよい食事にする
- 水分補給をして脱水予防を

- 処方された目薬などを使う
- タオルなどの共有をしない
- 汚れた手で目をこすらない。よく手を洗う

※どちらも、登園には医師が記入した意見書が必要になります。

寝冷えに気を付けましょう

クーラーを使用する時期となり、冷やし過ぎなどによる寝冷えが増えています。クーラー27度前後に設定し、扇風機の風が直接身体に当たらないようにしましょう。また、パジャマは汗を吸収しやすい綿やタオル地の物を着せ、上着はズボンの中に入れます。寝る時は、お腹にタオルケットなどをかけましょう。

身体測定

8月24日(月)~8月28日(金)

*体操着、下着、くつ下に、必ず名前を記入してください。

